国民年金ここがポイント

老後の生活設計公的年金なしで大丈夫？

国民年金は終身保障される

国民年金は、
生涯にわたって受けることができます。

国民年金は、働く世代が高齢者の世代を支えるしくみです。
現在、現役のあなたが高齢者世代を支え、将来高齢者になったあなたをそのときの現役世代が支えます。

そのため、あなたがいくつになっても、生涯にわたって年金を受けることができます。

国民年金には、障害年金・遺族年金もある

国民年金には、老後の生活を保障する老齢年金だけでなく、病気や事故で障害が残ったときの障害年金や、一家の働き手が亡くなったときの遺族年金などもあります。

国民年金の種類

- 老齢年金(年をとった時)
- 障害年金(事故等で障害者となった時)
- 遺族年金(亡くなった時遺族へ)

ただし、これらの年金の支給を受けるためには、必ず国民年金制度に加入してきちんと保険料を納めていることが必要です。

このメリットを受けるためには、保険料を納めることが前提となります。

国民年金には、物価の上昇を反映する、物価スライドがある

国民年金は、物価の上昇に合わせて、年金額も引き上げられます。これは、法律にも明記されていて、国民年金だからできることなのです。

国民年金は、国が運営する制度。年金額の３分の１を国が補助！

国民年金制度は、長期的な視点に立ち、将来見据えて、国が責任を持って運営しています。
そして、国民年金については年金額の３分の１が国から補助されています。

つまり、年金額の３分の１が、お得な勘定となっているのです。

国民年金の保険料は、全額、社会保険料控除の対象！

国民年金の保険料は、確定申告の際、全額社会保険料控除として認められています。
つまり、13,300円×12ヶ月＝159,600円が対象となるのです。

ページ設定：余白上下左右 20mm　印刷の向き：横　フォント：HG 創英角ポップ体　サイズ：見出し部分(12pt)、その他(11pt)　線：フリーフォームと直線　行間：固定値 14pt
タイトル部分：オートシェイプとワードアート使用　四角部分：テキストボックス　線の種類：3pt　オレンジの線：罫線を利用(線の太さ：4.5pt、設定対象：段落)

国民年金について

（解説）

１．ページ設定を行う。（余白：上下左右 20mm、印刷の向き：横）

２．ページ全体に改行を入れる。

３．タイトル部分を作成する。

※1：「オートシェイプ」－「星とリボン」－「横巻き」を選択し、適当な大きさで作成する。

※2：文字をワードアートで作成する。（フォント：HG 創英角ポップ体、サイズ：36pt、16pt）

※3：「塗りつぶしの色」、「線の色」を付け、タイトル部分を完成させる。

４．テキストボックスを利用し、四角部分を作成する。

※1：テキストボックスを適当な大きさで作成する。

※2：文字を入力する。（フォント：HG 創英角ポップ体、サイズ：見出し部分(12pt)、その他(11pt)）

※3：見出し部分に罫線を付ける。

「罫線」－「線種とページ罫線と網かけの設定」を選択し、右図のように設定する。

線種：実線

色　　：　オレンジ

線の太さ　：　4.5pt

設定対象　：　段落

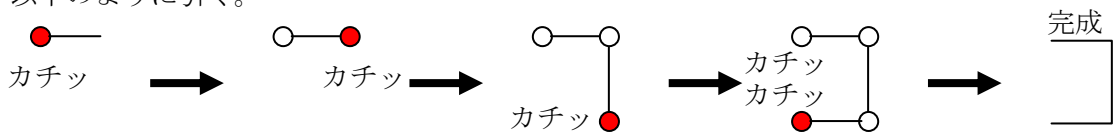
プレビュー　：　上の線、下の線を選択

５．中央部分の見出しを作成する。（オートシェイプ：角丸四角形、テキストの追加、サイズ：12pt）

６．線を引く。「フリーフォーム」と「直線」を利用し、図形と図形を線でつなぐ。

※1：「オートシェイプ」－「線」－「フリーフォーム」を選択する。

※2：以下のように引く。



７．全体を囲める程度の「四角形」を作成し、「塗りつぶし効果：テクスチャ(新聞紙)」「線：青(1.5pt)」とする。さらに、「順序」－「テキストの背面へ移動」を選択し、背面へ移動させる。